

第110回日本陸上競技選手権大会・10000mの参加資格について

1. 大会名  
第110回日本陸上競技選手権大会・10000m
2. 期日  
2026年12月5日（土）
3. 場所  
東京・世田谷区立総合運動場陸上競技場
4. 実施種目  
男子10000m、女子10000m
5. 参加資格  
2026年度本連盟登録者で、下記の（１）から（５）のいずれかに該当し国際大会で日本代表としての出場資格を有する日本国籍競技者（※）。  
※参加資格記録有効期間の締め切りまでに、国籍の取得および陸連登録情報の国籍変更手続きを完了すること。  
  
  - （１） 第109回日本陸上競技選手権大会・10000mの優勝者
  - （２） 第109回日本陸上競技選手権大会・クロスカントリー男子10km、女子10kmの優勝者
  - （３） 参加標準記録を満たした競技者
  - （４） 直近で開催された地域選手権優勝者の中で当該種目申込資格記録上位３名の競技者  
上記（１）～（２）と重複する場合でも、４位以下には繰り下らない
  - （５） 申込資格記録を満たした競技者 ※ただしターゲットナンバー内に限る
6. ターゲットナンバー／参加標準記録・申込資格記録 ※（）内はロードでの記録  
  - （１） 男子10000m ターゲットナンバー30名  
参加標準記録27分45秒00（27分45秒）、申込資格記録28分00秒00（28分00秒）
  - （２） 女子10000m ターゲットナンバー30名  
参加標準記録32分11秒00（32分11秒）、申込資格記録32分52秒00（32分52秒）
7. 参加標準記録・申込資格記録有効期間  
2025年1月1日～2026年11月15日（日）まで
8. その他

- (1) 各種目の出場可能な人数をターゲットナンバーとして設定する。  
エントリー数がターゲットナンバーを超える場合、5.(5)の申込資格を有する競技者であっても参加を制限されることがある。
- (2) 参加申込において虚偽があった場合（日本陸連登録情報、申込資格記録など）、参加を取り消す。また、今後本連盟主催競技会への参加資格を付与しない場合がある。
- (3) オープン参加は認めない。  
ただし、本連盟が認めるペースメーカーのみがオープン参加として出走する場合がある。
- (4) 申し込みを行った記録をもとに資格審査及び番組編成を行うため、有効期間内の最も良い記録を申し込むこと。